

科目名

家庭総合（1年）（2単位）

	校長	教頭	事務長	授業担当者
年度始 (5月)				
年度末 (3月)				

1、教科書・副教材

新家庭基礎 大修館

2、科目の目標

ライフスタイルが多様化する中、生徒自身がより良い生き方をするために必要な家庭の機能、法律、家庭経済、衣生活、環境問題、介護、育児に活用できる技術、技能を身につけ、自分自身で生活を創造できる能力を養う。また、望まない妊娠が増える中で、自分がどのように生を受け、成長してきたかをふり返り、親になる責任の重要性と、命の尊さについて考える。

3、年間授業計画

		指導内容	考查範囲	※ ※	
				時数(予定/実施)	指導上の留意点・到達目標
1 学 期	4月	第5章 生活を営む ～衣生活を設計し実践しよう		12 /	・衣生活に対する意識を持たせ、実生活で使用出来る力を身に付けさせる。・被服製作については、作品を作る根気を身に付けさせる。
	5月				
	6月				
	7月				
2 学 期	9月	第3章 子どもを育てる 第5章 生活を営む 衣生活を設計し実践しよう	期末考查	13 /	・進級することを目標に被服製作をさせる。・子どもを産み育てる事の大変さを学ばせる。
	10月				
	11月				
	12月				
3 学 期	1月	第4章 高齢者と生きる	学年末考查	12 /	・高齢者に対し尊敬と思いやりを持たせ、自分がどのような人生を歩みたいか考えさせ
	2月				
	3月				

4、評価の方法

・期末考查点 ・プリント提出 ・作品提出 ・授業の出席
・授業への参加意欲、から評価します。

5、反省・総括・次年度への改善点

※

--